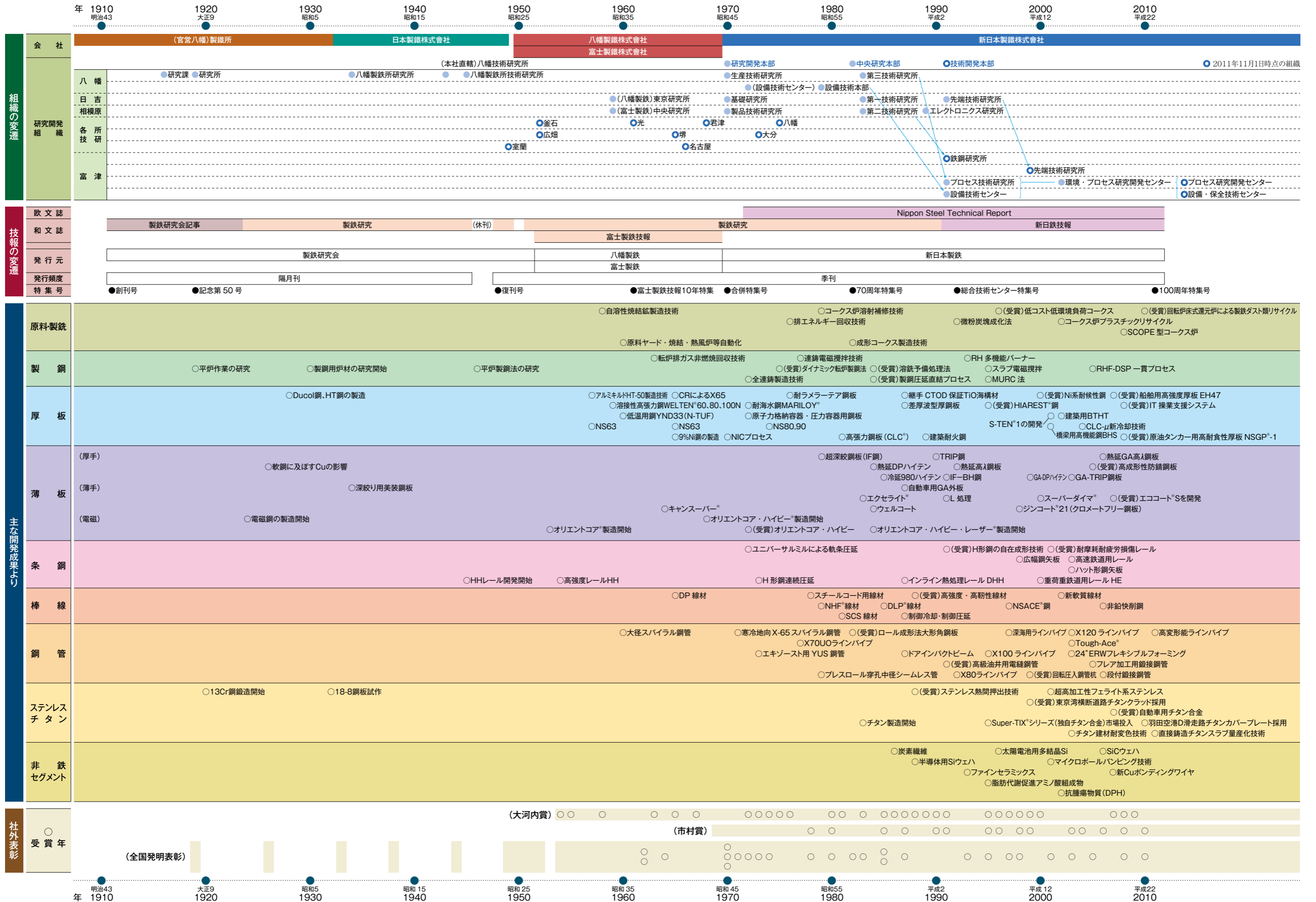


100年のあゆみ



代表的な社外表彰受賞一覧

年度	1950~1968年度	1969~1983年度	1984~1997年度	1998~2011年度
大河内賞	生産特賞	1973 H形鋼の連続式製造方法の開発	1990 H形鋼の高効率自在成形技術の開発【2-3】 1995 低コスト・低環境負荷製鉄用コークス製造技術の開発【2-1】	1998 難処理性鉄鉱石資源の環境調和型焼結技術の開発【2-1】
	生産賞	1954 (創設) 1954 分塊連続ロール機の圧延分野の拡張 1955 高圧冷コークス炉ガスによる平炉操業について 1965 連続鑄造によるステンレス鋼スラブの製造 1967 新しい化成処理鋼板スーパーコートの開発	1975 転炉製鋼法におけるダイナミック操業技術の確立 1981 ロール成形法による大形角鋼管製造技術及び設備の開発	1999 衝突エネルギー吸収能とプレス成形性に優れたTRIP型自動車用鋼板の開発【3-1】 2000 世界初のエンドレス熱間圧延プロセスの開発と新製品の商品化【2-3】 2007 大型コンテナ船用高強度鋼板の開発と新規船体構造設計【1-2】 2008 コークス炉リフレッシュの実現を可能にした極限環境下での診断・補修技術の開発【2-6】【2-7】 2009 回転炉床式還元炉による製鉄ダスト類リサイクルプロセスの開発【5-2】
	記念賞	1963 純酸素転炉の未燃焼ガス回収技術の開発	1972 新しい方向性珪素鋼板オリエントコア・ハイビー®の開発 1974 薄鋼板連続焼鈍処理設備による深絞り用冷延鋼板製造技術の開発 1980 プレスロール穿孔法の工業化による新継目無鋼管製造法の開発 1983 製鋼一圧延直結プロセスの開発	1986 大規模熱間圧延ミルにおける高精度・即応生産技術の開発【2-3】
	技術賞	1958 新品種形鋼圧延の技術	1975 高性能形状制御新形圧延機の開発 1976 コークス炉ガス脱硫システムの開発 1977 ハルス分布測定法による発光分析法の開発	1984 レーザー照射による極低鉄損方向性珪素鋼板の開発
市村賞	功績賞	1969 (創設) 1979 亜鉛めっき鋼材のタンニン酸による無公害化成処理技術の開発 1981 溶融亜鉛メッキ金用耐食鋼の開発	1986 新しい変態機構を活用した継手靱性の優れた鋼の開発 1988 高強度・高靱性線材の開発 1996 橋梁用超高張力鋼線の開発	2007 耐塩酸性を飛躍的に向上させた耐硫酸性鋼 新S-TEN®1の開発【1-5】
	貢献賞		1991 インラインによる高深度、高強度熱処理レールの開発 1992 電気化学測定法による構造物の腐食診断技術の開発 1997 方向性電磁鋼板の耐熱型磁区制御技術	1999 チタンクラッド熱延薄鋼板の開発【1-4】 2000 海浜耐候性鋼の開発【1-4】 2004 ナノ粒子を利用した溶接部高靱性高張力厚鋼板の開発 2005 アンボンドプレースの発明と高性能鋼による革新的耐震技術の開発【1-4】 2009 耐食性を飛躍的に向上させた環境適合燃料タンク用鋼板の開発 2011 地球環境にやさしい原油タンカー用高耐食性鋼板の開発【1-2】
全国発明表彰	恩賜・総理大臣賞	1962 粒体層状搬送機における送料自動制御装置(内閣総理大臣発明賞) 1968 表面塗装用クロム処理鋼板(恩賜発明賞)	1973 高磁束密度一方向性珪素鋼板の製造法(恩賜発明賞)	
	文科・経産等大臣賞	1962 金属合板の製造法(科学技術庁長官発明賞)	1978 プレハブセル護岸の製造方法(科学技術庁長官発明賞) 1982 帯状体の形状検出方法および装置(通商産業大臣発明賞)	1987 炭素耐火物及びその製法(科学技術庁長官発明賞) 2010 コークス炉壁煉瓦補修用熱間計測・予測技術(文部科学大臣発明賞)【2-6】【2-7】
	団体会長、協会会長賞	1964 耐候性高張力鋼(経済団体連合会会長発明賞)	1979 耐食性低合金鋼 1980 鋼管移送騒音防止装置(経済団体連合会会長発明賞)	1993 レーザー照射による極低鉄損方向性珪素鋼板(経済団体連合会会長発明賞) 1995 スキューロールミルによるH形鋼のウェブ拡幅圧延技術(弁理士会会長賞)
	発明賞	1950 耐火物の製造法 1952 合金チルド鋳物処理法 1958 炭素煉瓦による熔鉱炉の炉底及び湯溜部の築造法 1963 管内画処理装置 1964 無端コンベヤ式運搬装置 1966 鉄鋼アルミニウムメッキ方法 1967 金属製品の表面処理法 1968 高炉溶銑による鋼塊鑄型の鑄造法	1969 バルク物資のサンプリング設備内において採取した各インクリメントを偏りなく縮分しかつ一定量に揃える方法 珪素鋼板の電気絶縁被膜生成法 1970 高炉の排圧調整方法 1970 焼結機における点火方法 1970 珪素鋼板の絶縁被覆生成方法の改良 1971 粗粒にしてかつ整粒なオーステナイト結晶粒を有する線材 1972 高炉ライニングの乾燥方法 1974 鋼矢板の圧延法 1983 塩基性耐火物の発明	1985 高炉炉壁熱間補修装置 1985 溶融金属用樋 1986 衝合部の耐孔食性を向上させた耐孔食性鋼管 1997 プレス成形性と合金化溶融亜鉛めっき性に優れたNb・Ti複合添加極低炭素鋼板
			日本大賞	2004 (創設) 2007 重荷重鉄道用高耐摩耗・耐内部疲労損傷性レール 2009 耐食性を飛躍的に向上させた環境適合燃料タンク用鋼板(エココート®-S)の開発(内閣総理大臣賞) 2009 環境に優しい先進鋼材「鉛を使わない低炭快削鋼」の開発 2009 自動車の燃費向上と乗員保護に貢献する良成形性超高強度鋼板の開発 2009 無塗装橋梁用ニッケル系高耐候性鋼とその安心を支える防食技術システムの実用化 2009 大型コンテナ船用高強度高靱性厚鋼板(47キロハイテン)の開発と新規船体構造設計【1-2】

【 】内の数字は、本編中の関連する解説記事を示す。